

通年性アレルギー性鼻炎で お悩みの方へ

よくわかるダニアレルゲンによる 通年性アレルギー性鼻炎の舌下免疫療法

ぜっかめんえきりょうほう

監修：

日本医科大学大学院医学研究科 頭頸部・感覚器科学分野 教授
大久保 公裕 先生



鳥居薬品株式会社

CONTENTS

- はじめに ～通年性アレルギー性鼻炎にお悩みの方へ～
- 通年性アレルギー性鼻炎とは
- 通年性アレルギー性鼻炎の割合
- アレルギー性鼻炎が及ぼす影響
- 通年性アレルギー性鼻炎の主な原因として考えられるダニが好む環境
- 通年性アレルギー性鼻炎の診断
- 通年性アレルギー性鼻炎の治療
- アレルゲン免疫療法とは
- アレルゲン免疫療法の種類
- ダニアレルゲンによる通年性アレルギー性鼻炎の舌下免疫療法
- 治療薬の服用方法の例
- 服用時に避けること
- 効果を発現するメカニズム
- 期待できる効果
- 副作用
- 舌下免疫療法をご希望の方へ

はじめに ～通年性アレルギー性鼻炎にお悩みの方へ～

ダニ、真菌（カビ）、昆虫、ペットの毛などが原因となり季節に関係なく下記のような症状があらわれる疾患を「通年性アレルギー性鼻炎」といいます。

- くしゃみがよく出る
- さらさらした鼻水が出る
- 鼻がつまる
- 鼻や目がかゆい など



通年性アレルギー性鼻炎の治療法のひとつに、アレルギー免疫療法があります。これまでのアレルギー免疫療法は医療機関で皮下に注射する「皮下免疫療法」ひか めんえきりょうほうだけでした。しかし、最近では、舌の下で治療薬を保持する「舌下免疫療法」ぜっか めんえきりょうほうのお薬が登場し、自宅で服用できるようになりました。

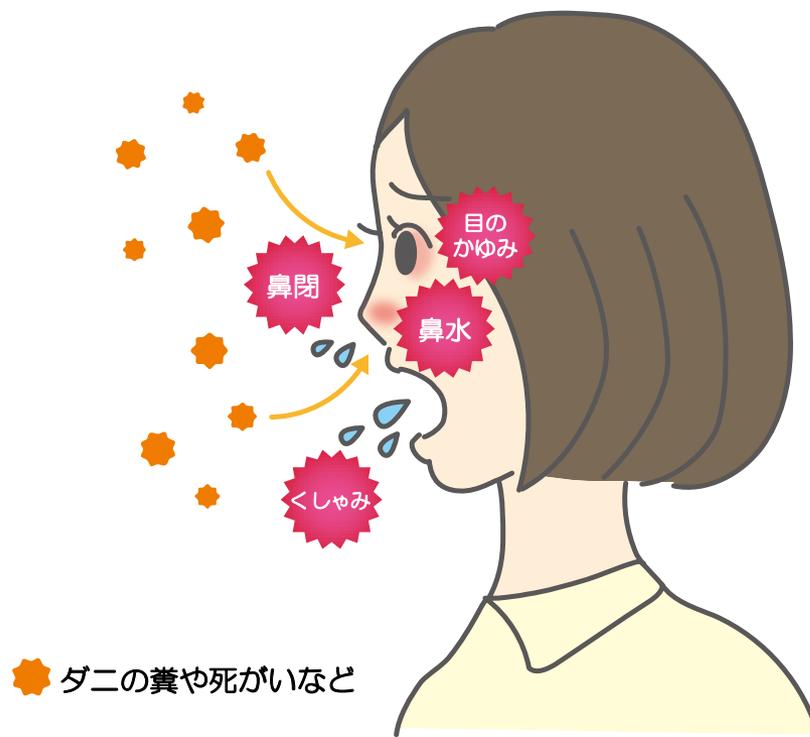
本スライドでは、通年性アレルギー性鼻炎にお悩みの方に、舌下免疫療法の概要や期待される効果、副作用についてわかりやすく解説します。

通年性アレルギー性鼻炎とは

通年性アレルギー性鼻炎とは、くしゃみ、鼻水、鼻づまりなどのアレルギー症状が、季節を問わずあらわれる疾患です。

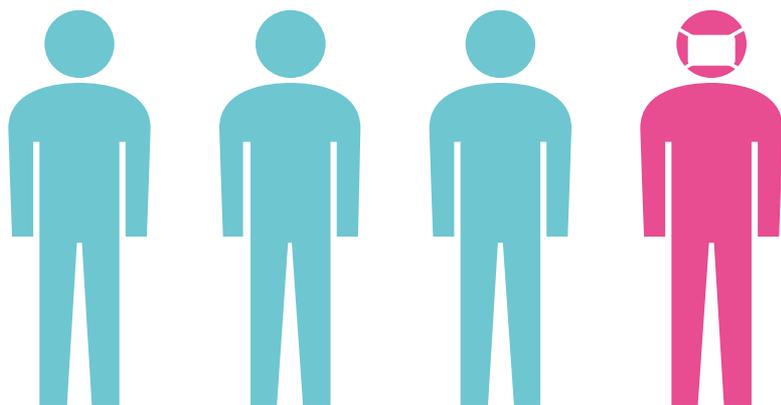
通年性アレルギー性鼻炎の主な原因（アレルゲン）は、ダニ、真菌（カビ）、昆虫、ペットの毛などが知られています。

鼻の症状だけでなく、目のかゆみや涙目をとともなうこともあります。



通年性アレルギー性鼻炎の割合

アンケート調査の結果、日本人の23.4%※の人が通年性アレルギー性鼻炎であることがわかりました。



約4人に1人が
通年性アレルギー性
鼻炎といえます。

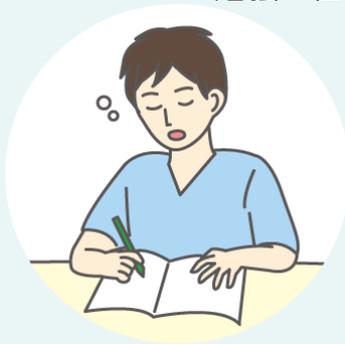


※鼻アレルギー診療ガイドライン作成委員会編. 鼻アレルギー診療ガイドライン2016年版（改訂第8版）ライフサイエンス, 2015

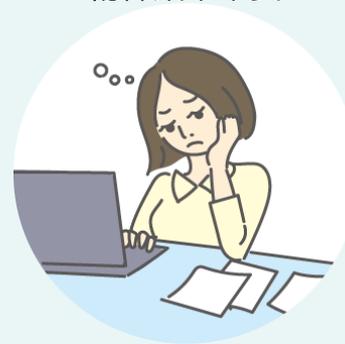
参考：アレルギー性鼻炎が及ぼす影響

アレルギー性鼻炎のつらい症状は、日常生活のさまざまな場面で影響を及ぼすことがわかっています*。

勉強・仕事・家事の支障



精神集中不良



思考力の低下

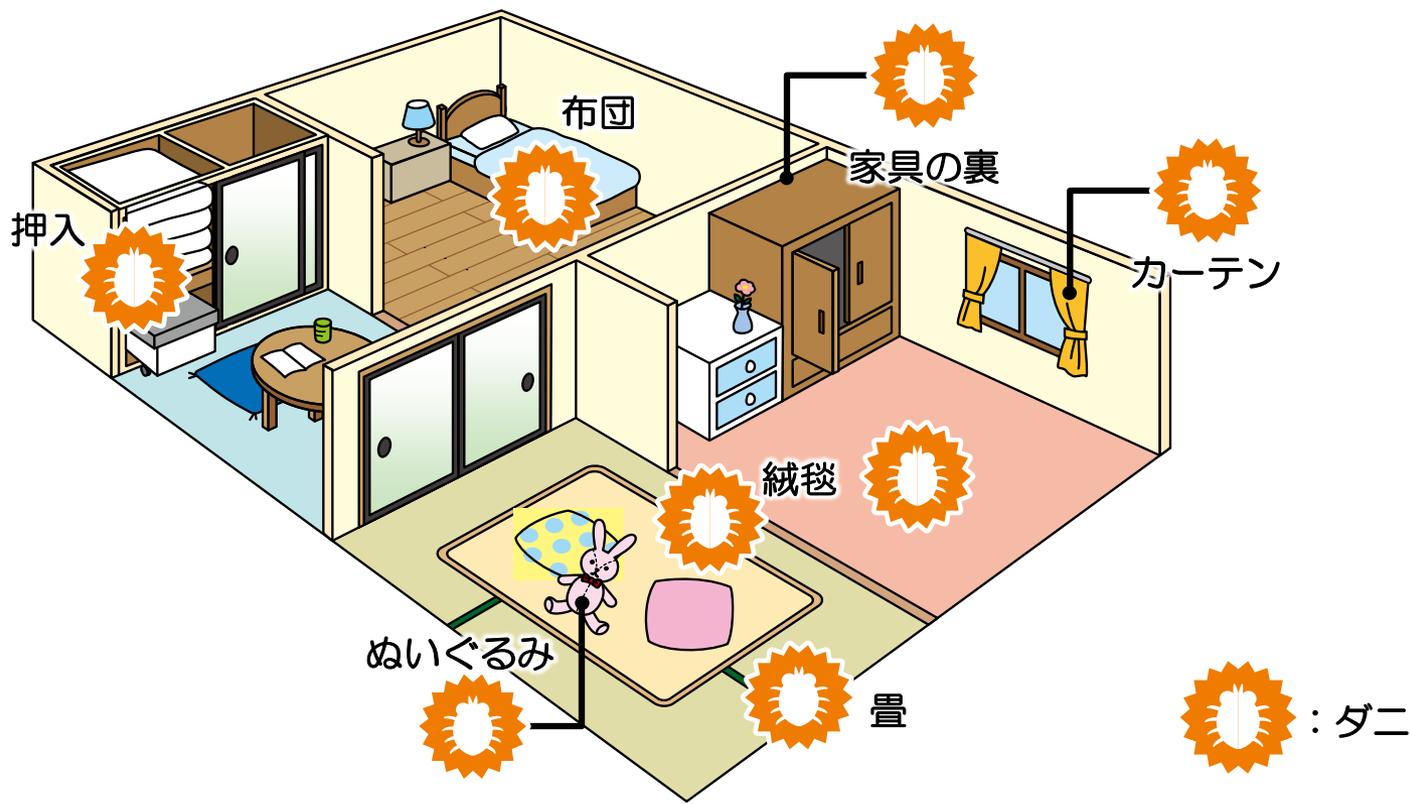


新聞や読書の支障

*大久保公裕ほか:アレルギー・免疫 19 (1) :113, 2012

通年性アレルギー性鼻炎の主な原因として考えられるダニが好む環境

通年性アレルギー性鼻炎の主な原因として考えられているダニは、暖かく、湿気のある布団や絨毯、畳などを好みます。



(監修) 国立病院機構相模原病院 臨床研究センター センター長 谷口正実先生
診断・治療薬開発研究室長 福富友馬先生

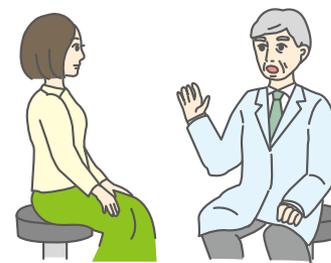
通年性アレルギー性鼻炎の診断

通年性アレルギー性鼻炎は、問診と、皮膚^{ひふ}反応テストや血清抗体検査^{けっせいこうたい}などの検査結果から総合的に診断します。検査では、鼻炎の原因（アレルゲン）が特定されます*。

※ 通年性アレルギー性鼻炎は、主にダニに由来するアレルゲン（ダニアレルゲン）が原因と考えられていますが、そのほか、真菌（カビ）、昆虫、ペットの毛などの可能性も考えられます。

問診

通年性アレルギー性鼻炎かその他の疾患かを判断するために、症状が出る時期や程度、アレルギー歴などについて聞かれます。

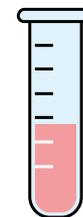


通年性アレルギー性鼻炎の検査

- 皮膚反応テスト
アレルゲンに対する皮膚の反応を調べます。



- 血清抗体検査
血液検査をします。
アレルゲンに対する抗体の量を調べます。



- 鼻鏡検査^{びきょう}
鼻鏡と呼ばれる道具を使って鼻の粘膜を確認します。

- 鼻汁検査^{びじゅう}
鼻水を採取し、鼻汁中の好酸球を調べます。

通年性アレルギー性鼻炎の治療

通年性アレルギー性鼻炎の治療では、アレルギーを避けることが基本になりますが、必要に応じて薬物療法やアレルギー免疫療法、手術療法などを行います。

アレルギーの除去・回避

室内や寝具などを清潔に保ち、アレルギーを回避します。



アレルギー免疫療法

体をアレルギーに慣らして、症状を和らげます。根本的な体質改善が期待できます。

皮下免疫療法



舌下免疫療法



薬物療法

症状をおこす物質（ヒスタミンなど）の働きや鼻の中の炎症をおさえて、症状を和らげます。



手術療法

鼻の粘膜を固くしたり、神経を遮断して、症状を和らげます。

舌下免疫療法はアレルギー免疫療法に分類されます。



アレルギー免疫療法とは

アレルギー免疫療法は、アレルギーの原因であるアレルギーを少量から投与することで、体をアレルギーに慣らし、症状を和らげたり、根本的な体質改善が期待できる治療法です。原因となるアレルギーを用いて行う治療法のため、原因となるアレルギーを確定する確定診断が重要です。

- アレルギー症状を治したり、長期にわたり症状をおさえる可能性のある治療法です。

完全に症状がおさえられない場合でも、症状を和らげ、アレルギー治療薬の使用量を減らすことが期待できます。

- アレルギーを投与することから局所や全身のアレルギー反応がおこるおそれがあり、まれに重篤な症状が発現するおそれがあります。

- 治療は長期間（3～5年）かかります。

正しく治療が行われると、治療を始めて数カ月後から症状を和らげることが期待されます。年単位で継続することで根本的な体質改善が期待できると考えられています。

アレルギーの投与量を少量から始め、徐々に増やしていく

長く続けることが大切です。



一定量のアレルギーを長期間投与

治療期間は3～5年

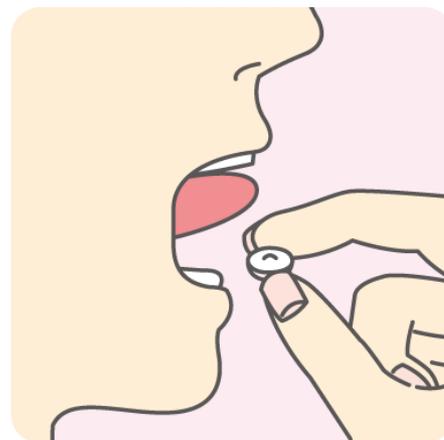
アレルギー免疫療法の種類

アレルギー免疫療法には、「皮下免疫療法」や「舌下免疫療法」があります。

皮下免疫療法



舌下免疫療法



皮下免疫療法は、皮下に注射する治療法で、医療機関で行われます。注射であるため痛みを伴い、さらに治療の始めは徐々に増量するため頻回に通院が必要となります。

一方、舌下免疫療法は舌下に治療薬を投与するため、皮下免疫療法のような痛みがなく、自宅で服用できます。

しかし、服用量や服用方法、副作用に対する対応など、医療機関で行う皮下免疫療法と比べてより治療に対する患者さんの理解が必要な治療法です。

わが国における舌下免疫療法では、スギ花粉症とダニアレルギーによる通年性アレルギー性鼻炎が保険適応となっています。

ダニアレルゲンによる 通年性アレルギー性鼻炎の舌下免疫療法

通年性アレルギー性鼻炎でダニアレルゲンが原因と確定診断された患者さんは、舌下免疫療法による治療を受けることができます。

服用期間の例

- 1日1回、少量から服用を始め、その後決められた一定量を数年間にわたり継続して服用します。
- 初めての服用は、医療機関で医師の監督のもと行い、2日目からは自宅で服用します。

少量から服用

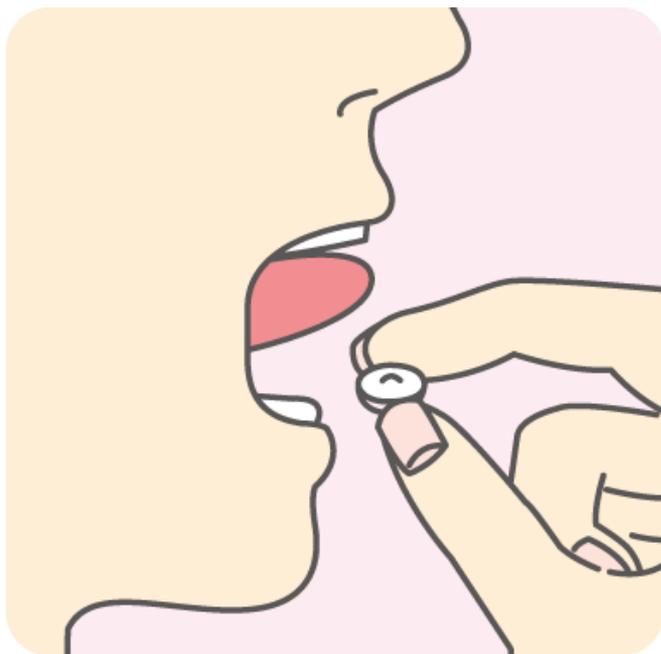
決められた一定量を服用
(定期的に受診※)

3年以上 (推奨)

※少なくとも1カ月に1度、受診が望まれます。

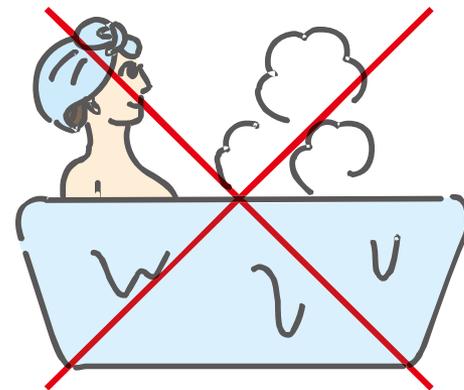
治療薬の服用方法の例

治療薬を舌の下に置き、お薬ごとに定められた時間保持したあと、飲み込みます。その後5分間はうがい・飲食を控えます。



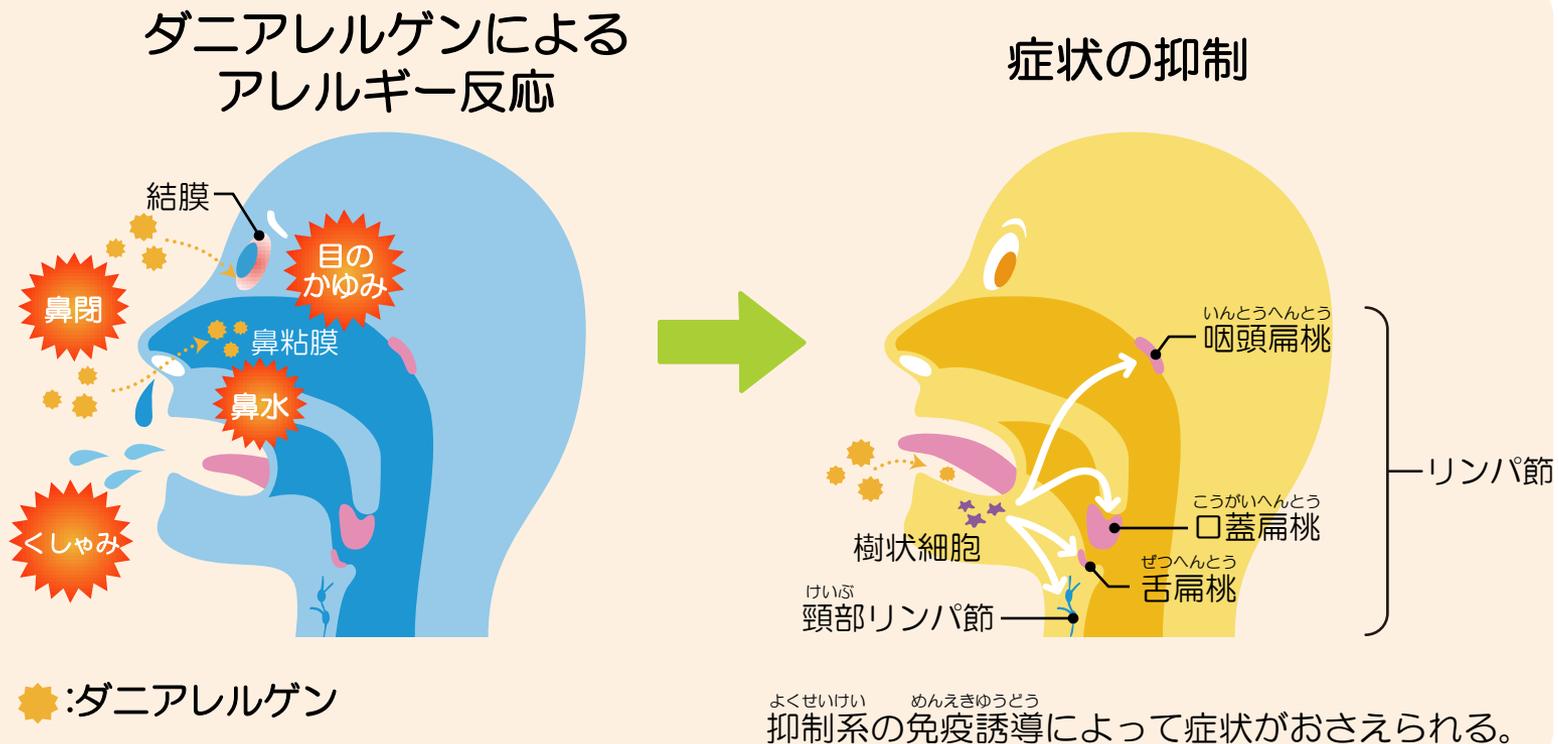
服用時に避けること

服用する前後2時間程度は、激しい運動、アルコール摂取、入浴などは避けるようにしてください。



効果を発現するメカニズム

効果を発現するメカニズムは十分には解明されていません。
舌の下から入ったダニアレルゲンが体内で反応し、アレルギー反応を抑制する免疫反応がおこることによって症状がおさえられると考えられています。



期待できる効果

長期にわたり、正しく治療が行われると、アレルギー症状を治したり、長期にわたり症状をおさえる効果が期待できます。

症状が完全におさえられない場合でも、症状を和らげ、アレルギー治療薬の減量が期待できます。

くしゃみ、鼻水、
鼻づまりの改善



涙目、目のかゆみの
改善



アレルギー治療薬の
減量



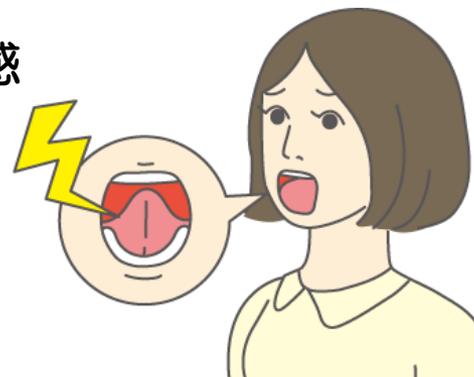
QOL（生活の質）の
改善



副作用

舌下免疫療法には、以下の副作用があらわれるおそれがあります。

- 口の中の浮腫・腫れ、かゆみ、不快感、異常感
- 唇の腫れ
- 喉の刺激感、不快感
- 耳のかゆみ など



重大な副作用

- ショック
- アナフィラキシー※ など

※アナフィラキシー

医薬品などに対する急性の過敏反応により、医薬品投与後多くの場合30分以内で、蕁麻疹などの皮膚症状や、腹痛や嘔吐などの消化器症状、息苦しさなどの呼吸器症状、突然のショック症状（蒼白、意識の混濁など）がみられる。

治療に対する正しい理解が必要です。



トリーさん、教えて！～舌下免疫療法、まめ知識～

● 舌下免疫療法と、これまでの薬物療法との違いは？

これまでのお薬は、症状をおこす物質（ヒスタミンなど）の働きや鼻の中の炎症をおさえて症状を和らげます。アレルギー免疫療法は、体をアレルギーに慣らして、症状を和らげたり、根本的な体質改善が期待できる治療法です。

● どこで治療できるの？

医師・薬剤師にご相談ください。

また、アレルギー免疫療法専門サイト「トリーさんのアレルギー免疫療法ナビ」では、ダニアレルギーによる通年性アレルギー性鼻炎に対する舌下免疫療法について相談できる医療機関の情報を検索することができます。

● どれくらい治療するの？

少しずつアレルギーを投与し、体をアレルギーに慣らすことから始め、数年にわたり継続して服用します（3年以上推奨）。そのため、定期的な受診が重要です。



舌下免疫療法をご希望の方へ その2

トリーさん、教えて！～舌下免疫療法、まめ知識～

●効果はどれくらいであられるの？

正しく治療が行われると、ダニアレルゲンによる通年性アレルギー性鼻炎に対する舌下免疫療法では、治療を始めてから数ヵ月より効果が期待され、年単位で継続することで最大の効果が得られると考えられています。

長期間、正しく治療が行われると、アレルギー症状を治したり、治療終了後も長期にわたり症状をおさえること、または症状が完全におさえられない場合でも、症状を和らげ、アレルギー治療薬の使用量を減らすことも期待できます。

●気をつけることは？

アレルゲンを投与することから、服用後にアレルギー反応がおこるおそれがあり、まれに強いアレルギー症状が発現するおそれがあります。



WEBサイトでも解説しています

アレルギー免疫療法について詳しく解説したホームページ

「トリーさんのアレルギー免疫療法ナビ」

もぜひご覧ください。

The banner features a grid of large blue and white characters: 'トリーさんの アレルギー免疫療法ナビ'. Below the grid, it reads '鳥居薬品のアレルギー免疫療法専門サイト'. On the left is a logo for '舌下免疫療法' (Sublingual Immunotherapy) showing a tongue. On the right, a blue box contains the text '“舌下免疫療法”について知りたい方はこちら' (For those who want to know more about sublingual immunotherapy, click here), with a mouse cursor pointing to it. The background includes a stylized tree and a white cloud.

舌の下

検索

スマートフォンなどの携帯電話からもご覧いただけます▶



QRコード